



「株式会社かもめや」との資本業務提携について

2020年12月25日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉 恭三)は、無人ドローン配送の運用に必要となるシステムをワンストップで提供する、株式会社かもめや(社長:小野 正人、以下「かもめや」と資本業務提携をいたしましたので、お知らせします。

1. 背景

日本に存在する400以上の有人離島では、人口減少および高齢化の進展により医療、物流のあり方等に関する多くの課題を抱えています。当社とかもめやは、無人ドローン配送のモデル構築およびサービスと連携した保険商品の提供を行うことで、安心して島に住み続けるための支援態勢の構築を目指し、2020年7月に「遠隔診療・無人ドローン配送実証実験」を実施しました。

当社は、「CASE・MaaS」領域への取り組みを通じ、地域課題解決への貢献を進めています。かもめやの無人ドローン配送を実現するシステムは、離島や山間部の医療や物流等の問題を解決するものであり、保険面で支援することで、運営安定化につながる等、普及を後押しすることができます。この取り組みを加速させていく必要があると考え、無人ドローン配送の運用に必要となるシステムをワンストップで提供するかもめやと資本業務提携をいたしました。

2. 概要

(1) かもめやについて

かもめやは、無人ドローン配送を社会実装するための必須要件である「目視外/補助者なし運用(レベル3)」を実現するためのシステムを開発・提供しています。

<会社概要>

会社名	株式会社かもめや	
ホームページ	https://www.kamomeya-inc.com/	
所在地	香川県高松市林町 2217-44 ネクスト香川	
代表者	代表取締役社長 小野 正人	
設立	2016年4月19日	

(2) かもめやが提供する無人移動体包括運用支援システム(OceanMesh)の特長

広帯域・低遅延でも常時接続が可能な高品質の移動体通信ネットワークを素早く、低コストで構築することができます。小型基地局を地上に設置し、ドローンに搭載されたカメラと無線伝送装置によって、気象データをはじめとするさまざまな運行状況データのリアルタイム監視を実現します。



(3) かもめやの実証実験実績

かもめやは、実証実験を通じた知見やデータの蓄積により、無人ドローン配送の早期社会実装を目指しています。

<実証実験の実績>

実施日	実施場所	実施内容
2015年1月	香川県高松市	日本初の長距離（8km）海上貨物輸送実証実験に成功
2015年9月	香川県観音寺市	遠隔医療及び医薬品輸送実証実験に成功（往復：20 km）
2017年12月	香川県高松市沖の離島	無人輸送船の実証実験
2019年3月	長崎県五島市	「陸」「海」「空」無人物資輸送の実証実験
2020年7月	香川県三豊市	無人移動体包括運用支援システム（OceanMesh）の運用検証

3. 今後の展開

当社とかもめやは、今般の資本業務提携を通じて共同研究体制の強化を図り、かもめやが保有する無人ドローンの飛行データを活用したリスク分析、ニーズ調査で得た知見を、新たな補償や料率体系の構築など、無人ドローン専用の保険商品・サービスの開発へと活かしていきます。これにより、医療、物流等の地域課題解決への貢献を目指します。また、人口密集地帯での目視外運用（レベル4）も見据え、安全・安心・快適な街づくりへ貢献していきます。

<参考：ドローンの飛行レベルとレベル別活用シーン>

	内容	活用シーン
レベル1	目視内での操縦飛行	・農薬散布・空撮・橋梁送電線等のインフラ点検
レベル2	目視内飛行（操縦なし）	・空中写真測量・ソーラーパネルの点検
レベル3	人口密集地域外での目視外飛行	・離島、山間部への荷物配送・被災状況の調査、行方不明者の捜索
レベル4	人口密集地帯での目視外飛行	・都市の物流、警備・発災直後の救助、避難誘導、消火活動の支援

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントで持続可能な社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。

